

第 21 回 2030 松崎プロジェクト

2014年5月の地方創生会議の中で「2040年までに全国の市町村の半分が消滅する可能性がある」という「増田レポート」が発表されてから9年が過ぎました。現在の松崎町はどうでしょうか？人口減少、少子高齢化が想像していたよりも早く進み、問題解決に苦慮しているところです。地方創生に必要なのは、住民が「自立」し、「多様性」を許し、民主主義を尊重し、自ら参加し「きょうどう」という覚悟を持って、自治体任せではなく、目の前の課題にみんなで取り組んでいくことであると言われております。

そこで、松崎町では、2020年から静岡大学、松崎町観光協会、伊豆半島ジオガイド協会と四者協定のもとに発足した「2030松崎プロジェクト」を実践し、「2030松崎ゴールズ」に基づいたチームでの活動を行っています。これからのまちづくりは、誰かがやるのではなく、誰もがやることによって、持続可能な地域づくりが進められることが求められています。松崎町を未来へ持続するために、このプロジェクトが、これまで継続してきた他の活動ともつながり、広がることを期待しております。